

第24回青森県民駅伝競走大会 今別チーム粘りの走りを見せる！

9月4日、「健脚でつなげ郷土の和と心」を大会スローガンに「第24回青森県民駅伝競走大会」が青森市で行われました。2日には、町公民館で壮行式が行われ、大会に向け選手一人一人から目標や抱負などが述べられ、金子光雄監督やコーチ、応援にかけつけた方々からエールが送られ、選手は士気を高めていました。

正午アスパムをスタートした下山さんは、2年連続の1区を務め、他の選手と互角の走りで、たすきをつないでいき、小鹿竜也さんと川口さん、野土さん、工藤さん、小鹿夏海さんは、過去に出場した経験を活かしながら、力強い走りを見せました。さらに、太田さん、藤巻さんの今別中学生2人は精一杯走り、8区の藤巻さんはゴールするまで他の選手に追いつかれないように走りぬぎました。今別町からの応援や期待を背負い、見事ゴールした今別町チームに大きな拍手が送られ、2時間13分22秒の記録を残しました。

- | | | | |
|-----------------------------|----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1区 (4.6km) | 2区 (3.8km) | 3区 (4.6km) | 4区 (6.1km) |
| | | | |
| 下山 祐生さん
(八戸工業高等
専門学校) | 太田 和吹さん
(今別中学校3年) | 小鹿 竜也さん
(株メディカル
ワン) | 川口 純平さん
(青森山田高校
2年) |
| 5区 (2.5km) | 6区 (5.2km) | 7区 (3.2km) | 8区 (3.8km) |
| | | | |
| 野土 捺智さん
(今別中学校2年) | 工藤 雅也さん
(株精養軒) | 小鹿 夏海さん
(青森北高校1年) | 藤巻 魁乙さん
(今別中学校2年) |

大活躍の今別中学生！

選手をサポートしながらゴールするまで声援を送り続けた森山さん、下山さん、赤坂さん、大澤さん、相内さんや2区の太田さん、5区の野土さん、8区の藤巻さんの8名の今別中学生の皆さんが活躍しました。2区を務めた太田さんは「練習通りの走りができ、楽しく走ることができた」と話してくれました。5区の野土さんも「大会前は緊張していたが、スタートすると集中して走ることができた」と大会を振り返ってくれました。



声援を力にスタートする下山さん（ゼッケンナンバー13）



スタート前に団結力を高める今別町チームの皆さん

- | | | |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | | |
| 森山 拳汰さん
(今別中学校3年) | 下山 姫麻梨さん
(今別中学校3年) | 赤坂 慎一郎さん
(今別中学校2年) |
| | | |
| 大澤 鴻さん
(今別中学校2年) | 相内 咲さん
(今別中学校1年) | |

祝 大川ミエさん100歳！ 町から顕彰状が贈られる

この度、8月28日に誕生日を迎え、100歳を迎えた大川ミエさんに今別町から顕彰状が贈られました。

大川さんは、大正5年8月28日生まれの今別町内出身で、現在は町内の「老人ホームぬくもり」に入居し、元気に過ごしています。

8月31日に老人ホームで行われた顕彰式では、職員が部屋を手作りの花などで装飾し、メッセージカードが送られるなどみんなで大川さんの100歳を祝福しました。阿部町長からは「おめでとうございます。これからも元気で楽しくお過ごしください」と激励すると、大川さんは「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べていました。



笑顔で100歳を迎えた大川ミエさん（右から2番目）

笑顔で競技に 臨む園児たち！

9月10日、今別中学校体育館を会場に、今別こども園の運動会が行われました。

園児たちはリレーや玉入れ、かけっこなど様々な競技に笑顔で参加し、応援にかけつけた父母の方々から声援がおくられると、期待に応えるように各競技に臨んでいました。

また、町の伝統芸能「荒馬」も披露されると、かわいらしい姿や一生懸命踊る姿に、会場から大きな拍手が送られ、園児たちは輝いていました。



玉入れでは、なかなか入らず苦戦！



町の伝統芸能「荒馬」を披露！

国道280号に かかしが大集合！

9月1日から1ヶ月間「第10回かしロード280」が開催され、国道280号バイパス沿線にかけて各地域の団体が特色あるかかしを展示し、多くの方々を楽しませました。

今別町からは「今別こども園」、「老人ホームぬくもり」の皆さんが人気キャラクターのかかしを製作し開発センター前に展示しました。「グループホームふれあいの里」の皆さんは、道の駅いまべつ半島ぶらざアスクル前に『二股荒馬』と「七福神」を製作し、多くの観光客を楽しませています。



グループホームふれあいの里は二股荒馬と七福神を製作



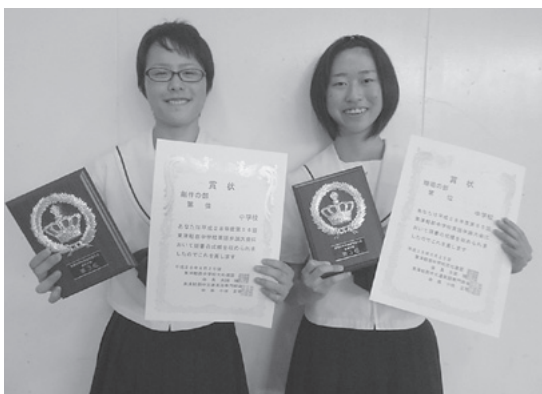
人気キャラクターのかかしを製作した「老人ホームぬくもり」(左)と(真ん中の写真)の作品と「今別こども園」のみなさん(右の写真)の作品

英語弁論・防犯弁論大会で 今別中学生優秀な成績を収める！

8月25日、平内町立東平内中学校において「第55回東津軽郡中学校英語弁論大会」が行われました。今別中学校から相内史那さん（3年）が「暗唱の部」に、畑田真友香さん（3年）が「創作の部」に出場しました。二人は夏休み中も一生懸命レッスンに励み、流暢な発音で気持ちをこめた作品を発表した二人は、ともに第3位入賞を果たし、大きな拍手が送られました。

8月29日には「第64回外ヶ浜地区少年防犯弁論大会」が今別中学校で行われました。大会には平山菜月さん（3年）と藤巻魁乙さん（2年）が出場し、平山さんは「同じことなら尊敬し合って生きたい」をテーマに、差別をしないということは尊敬し合って生きていくことであり、そのような社会を目指していきたいと発表しました。

藤巻さんは「練習はウソをつかない？」をテーマに部活動を通して努力することの大切さを学び、これからの生活に活かしていくことを発表しました。感情豊かな表現や大事なことを力強く訴える発表で、平山さんは奨励賞、藤巻さんは努力賞を受賞しました。



ともに3位入賞を果たし、笑顔の畑田さん(左)と相内さん



日常の経験を話す平山さん(左)と藤巻さん

二股地区の活性化に向けて！

9月3日、二股稲荷神社で宵宮が開催され、青壮年会の皆さんが焼きそばやおでん等を出店し、多くの方でにぎわっていました。

その後、二股神社で二股稲荷神社氏子総代の相内多平さんが五穀豊穡と豊年満作を祈願しました。

祈願後には親睦会が開かれ、地区の活性化についてや二股荒馬の人材育成等について話されています。



五穀豊穡と豊年満作を祈願する地区の皆さん

台湾の学生が荒馬初体験！



衣装を着けて荒馬の体験をする学生の皆さん

9月2日、台湾の僑光科技大学^{きやうこうかぎだいがく}の学生ら16人が教育旅行として今別町を訪れました。

青森中央学院大学やおもりくらしの総合研究所などで組織する「アジアからの観光客誘致推進協議会」が取り組む修学旅行生誘致事業の一環として来県しました。

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」を利用して今別町を訪れた学生らは、荒馬の里資料館に移動し大川平荒馬保存会の皆さんと町の伝統芸能「荒馬」について学習しました。大川平荒馬保存会の皆さんが迫力ある演舞を披露後、学生らは保存会の皆さんに教わりながら踊りを体験しました。初めて「荒馬」に触れた学生は「台湾にはない踊りで、初めての体験ができて良かった。とても楽しかった」と笑顔で話してくれました。

今別町小中連携事業

8月22日、今別町小中連携事業の一環として、今別中学校1、2年生が今別小学校を訪問し、勉強を教える学習会が行われました。



中学生のアドバイスで問題に取り組む児童

訪問した中学生は児童に分かりやすく問題の解き方を教え、児童も分からないところや苦手なところを克服しようと積極的に質問し、問題に取り組んでいました。短い時間の学習会でしたが、有意義な時間を過ごしていました。

赤十字救援車『博愛号』が贈られる！

9月13日、町役場町長室において「赤十字救援車『博愛号』」配置式が行われました。

日本赤十字社青森県支部の近藤宏事務局長から日赤今別町分区の阿部義治分区長へレプリカキーが贈呈されました。阿部分区長は「配置いただきました博愛号は、地域の赤十字の活動や地域住民の福祉などに活用させていただきます」とお礼のことばが述べられました。



近藤事務局長(左)からレプリカキーが贈呈される

漁村風景を描いた画家・古山さんの作品が町に寄贈される！

この度、岩手県出身で仙台市在住の画家・イラストレーター古山拓さんから今別町の漁村風景を描いた水彩画が今別町に寄贈されました。

絵のタイトルは『ある家族の肖像』で、古山さんは2014年津軽をテーマにした作品展を弘前市で開くなど、津軽半島等をスケッチ取材しています。

青森市の「株式会社オカムラ食品工業」グループ会社「ポート」が顧客向けメッセージカードの挿絵を古山さんに依頼した縁で、同社を通じ、今回、町に寄贈されました。

9月12日に株式会社オカムラ食品工業の岡村恒一代表取締役社長が阿部町長のもとを訪れ、古山さんが描いた素晴らしい絵が贈呈されました。



古山さんの作品と記念写真を撮る岡村代表取締役(左)と阿部町長

ジャガイモ収穫祭

9月2日、荒馬の里体験農園で今別こども園と青森北高校今別校舎生徒による農園体験が行われました。

大事に育てたジャガイモの収穫を楽しみにしていた園児と生徒の皆さんは、協力し合いながら土を掘り、大きなジャガイモがとれるとお互いに見せ合ったり、重さを比べたりと楽しみながら収穫していました。

収穫後には、ジャガイモを使った豚汁が振る舞われ、採れたての甘いジャガイモの味に感動していました。



土の中のジャガイモを協力しながら探す園児と生徒の皆さん

Elena's English Corner エレーナの英語コーナー No.1

Hello everyone! It's Elena, you're ALT! I have been the ALT in Imabetsu for 2 years now. (ビーン)
今別町の皆さん、こんにちは！ALTのエレーナです！今別町に来てから2年が経ちました。

The people of Imabetsu are all very kind and have made my days here very enjoyable. From now on I would like to speak English more with the people of Imabetsu. (エンジョイブル)

今別町の皆さんは、とても親切で楽しい日々を過ごしています。これから、今別町の方々ともっと英語で話したいと思っています。

That's why starting this month I'll be introducing culture facts, customs and useful English phrases in this English corner! (イントロドゥーシング) (カルチャー) (ファクト) (カスタム) (ユースフル) (フレーズ)

ということで、今月から毎月この英語コーナーで他の国の文化や習慣、そして、使えるような英語表現を紹介したいと思います！

Please have a look at it! Now then! This time's useful English phrase is...

ぜひ、みてください！では！今回の使えるような英語表現は… **May I help you?**

「手伝いましょうか」

これは「どうかしましたか」と聞くとときも使えます。「奥津軽いまべつ駅」ができてから多くの方が訪れていると思うので、道に迷っている方や困っているような方がいれば「May I help you?」と声をかけて、ぜひ使ってみてください！または、店員さんがお客さんに声をかけたい時にも使えます。

これからこんな感じで紹介していきます！来月も紹介するはんでみんでけろ～



北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」おもてなしイベント第1弾「金多豆蔵劇場」 お知らせ

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業記念イベントとして、中泊町の無形民俗文化財「金多豆蔵人形芝居」が下記の日程で行われます。また当日は、町の特産品販売や各団体による物販販売も行われます。たくさんのご来場をお待ちしております。

日時：10月22日（土）・23日（日）
午前10時30分から午後1時まで
金多豆蔵公演 第1部 10時30分～ 第2部 12時30分～
物販ブース 10時30分～
無料振舞い 12時～ 今別町郷土料理『あづべ汁』（数量限定）
場所：奥津軽いまべつ駅舎内
【問合せ先】 町役場企画課 電話：35-3012



駅前広場で二股荒馬華麗に舞う！

8月14日、二股荒馬保存会の皆さんが二股地区を運行し、お盆で帰省した方々や地区の皆さんに荒馬を披露しました。最終コースとなった奥津軽いまべつ駅前広場に到着すると、太鼓や笛の音に気付いた多くの駅利用者は、町の伝統芸能「荒馬」を見ようと集まりました。二股荒馬の華麗な演舞は多くの方を魅了していました。



駅前広場で華麗に舞う二股荒馬

大川平荒馬が木古内で演舞！

8月15・16日に木古内町で行われた「きこない威風丸まつり2016」に大川平荒馬保存会の皆さんが参加しました。

大川平荒馬保存会は木古内町から道南交流を目的に招待されました。保存会の皆さんは迫力ある演舞で町内を運行し、木古内町の皆さんと一緒にまつりを盛り上げ、多くの方を魅了した荒馬演舞に大きな拍手が送られました。



まつりを盛り上げる大川平荒馬保存会の皆さん

荒馬の里と田園風景を味わう！

9月10日、11日、JR北海道が「JRヘルシーウォーキング」、JR東日本が「駅からハイキング」をそれぞれ開催しました。

「奥津軽いまべつ駅」をスタート・ゴールとしたコースで、今別町の自然豊かな風景を味わえるコースとなっており、2日間でおおよそ150名の方々が参加し、田園が広がる道を歩きながら、荒馬の里資料館に向かいました。町の伝統芸能「荒馬」を披露した大川平荒馬保存会の皆さんの演舞を参加者は夢中になって見ていました。さらに、郷土料理「あづべ汁」も振る舞われました。東京都から参加した女性は「初めて荒馬を見たが、迫力ある踊りで素晴らしい。あづべ汁は食材がたくさん入っていて、とてもおいしかった」と話してくれました。



町内を歩き、風景を味わう参加者の皆さん

函館市で今別町の魅力をPR！

9月10日、11日函館市において北海道新幹線開業記念事業「はこだてグルメサーカス2016」が行われました。

北海道各地や東北等からおいしい様々なグルメが大集合し、今別町からは地場産品等販売の会「なもわーも」が、町の特産品のもずくうどんを販売し、今別産もずくを味わおうと多くの方々にぎわいました。

また、ステージイベントでは、二股荒馬保存会が華麗な演舞を披露し、大きな拍手が送られました。演舞終了後には、町のパンフレット等を来場者に配布し、PRしました。



町の特産品「もずくうどん」を味わうため、多くの方が来場

介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料を 年金から引き落とし(以下:特別徴収)されている方へ

- 1 介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の徴収の対象となる方は
- ・介護保険料(第1号被保険者)…町内在住の65歳以上の方。
 - ・国民健康保険税…国民健康保険(以下:国保)の被保険者の世帯主の方
…世帯の中に国保の被保険者がいる世帯主(擬制世帯主)の方
 - ・後期高齢者医療保険料…町内在住の75歳以上の方。もしくは、65~74歳で一定の障がいのある方。
- 2 年金からの引き落とし(特別徴収)の対象となる方は
- ・年齢65歳以上の方で、公的年金の支給額が年額18万円以上の方
- ※公的年金とは…老齢(退職)年金、遺族年金、障害年金のこと

※ご注意ください!
年金受給者(年額18万円以上)の方でも、その年度の保険料(税)が一時的に普通徴収(納付書での納付)になる場合があります。

普通徴収(納付書での納付)になる例

- ・年度途中で65歳(介護保険第1号被保険者)になる場合
- ・国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行する場合(年度途中で75歳になる場合)

※前年まで特別徴収で納付していた方でも、75歳になる年度は普通徴収での納付になりますので、納め忘れにご注意ください。

- ・国民健康保険税の擬制世帯主(世帯の中に国保の被保険者がいる世帯主)
- ・「介護保険料+その他保険料(税)」の合算額が年金受給額の半額以上になる場合
- ・他の市町村から転入した場合
- ・年度途中で公的年金の受給が始まった場合
- ・収入の申告のやり直しなどで、所得に変更があった場合
- ・年金が一時差し止めになった場合…など

わからないことや不安なことがある場合は、下記の役場各担当にお問い合わせください。

国民健康保険税 総務課税務 国保担当 電話：35-3008	介護保険料 町民福祉課 介護保険担当 電話：35-3004	後期高齢者医療制度 町民福祉課 後期高齢担当 電話：35-3003
----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------

多聞天まつりが行われる

9月3日、今別漁港で「多聞天まつり」が行われ、大漁旗をなびかせながら7隻の船が大漁祈願と航海安全を願い、海上を運航しました。

竜飛・今別漁協組合の野土一公組合長は「事故が発生しないように注意し、漁に取り組みたいです」と話してくれました。



7隻の船が運航し、大漁祈願と航海安全に願いを込める

青森県庁からのお知らせ

県が平成25年度に行った生ごみの組成調査によると、生ごみは家庭から出される可燃ごみの約5割を占めており、その生ごみのうち、食べられるのに捨てられてしまう食品、いわゆる「食品ロス」に相当する部分(手つかず食品や食べ残し、過剰除去の調理くず)は約26.8%という状況でした。

生ごみの減量や食品ロスの削減により、本県のゴミを減らしましょう!

生ごみ減量・食品ロス削減のポイントは3つの「きる」です!

生ごみやまだ食べられるものを捨ててしまう、いわゆる「食品ロス」を減らすためのポイントは3つの「きる」にあります。ライフスタイルを見直し、できることから取り組んでみませんか。

1つめの「きる」食材を使いきる

買い物前に冷蔵庫の中身などをチェックし、買い物メモを作ってから出かけると、 unnecessaryな買い物を控えることができます。また、野菜などを切る時、できるだけ捨てる部分を少なくする一工夫が大切です。

2つめの「きる」作った料理は食べきる

作りすぎてしまわないように料理は適量作る心がけましょう。また、作った料理はできるだけ残さずおいしく食べるようにし、残ったものは少しアレンジして違う料理にすると食べきるすることができます。

3つめの「きる」ごみに出す時は水気をきる

生ごみの重さのうち約8割は水分となっています。きちんと水気をしぼってからごみに出せば、ごみの重量を減らせるだけでなく、生ごみを燃やす際のエネルギーも節約できることになります。水切りネットや水気をしぼるための器具を活用しましょう。よけいな水分を含まないように、生ごみには水がかからないようにしましょう。

【問合せ先】

青森県環境政策課循環型社会推進グループ
電話：017-734-9249 F A X：017-734-8067

今別八幡宮清掃活動

9月13日、新町地区の方々20名が今別八幡宮境内清掃活動を行いました。清掃活動は毎年この時期に行われており、今別八幡宮周辺の草刈りやゴミ拾いなどで今別八幡宮は今年もきれいに保たれています。



きれいになった今別八幡宮前で記念撮影

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

子どもインフルエンザ予防接種 費用助成のお知らせ

全国的に、毎年12月から3月にかけて、インフルエンザが流行します。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。インフルエンザの予防には、「かからない」「うつさない」ことが大切です。

一人ひとりが手洗いや咳エチケット等を行い、予防を心がけましょう。

今別町では、個人の感染予防や重症化防止を目的として、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成いたします。



助成対象者	今別町に住所を有する、1歳から18歳(高校3年生)までの方 【助成対象者には個別通知いたします】
助成回数	接種当日1歳から12歳までの方：2回 接種当日13歳から18歳までの方：1回
助成額	1回の接種につき1,000円 (生活保護世帯は全額)

【問合せ先】町役場町民福祉課 電話：35-3004

国民年金に関するお知らせ

納付猶予制度の30歳未満から50歳未満への 拡大について

平成28年7月1日から30歳未満を対象とした若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され、50歳未満を対象とした納付猶予制度となります。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度の他にも、免除制度等もありますので、町役場年金担当へご相談ください。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内を行っております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけではなく、「納付義務のある方」の財産を差し押さえることがあります。

※納付義務のある方・・・国民年金被保険者本人、配偶者及び世帯主になります。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

町役場 町民福祉課 国民年金係

電話：35-3003

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室

電話：017-734-7498

今別診療所からのお知らせ

ご存知のように、青森県の喫煙率は全国1位で、今別町でも多くの住民が喫煙されています。厚生労働省の有識者検討会(座長=祖父江友孝・大阪大学教授)は、がんなど22種類の病気の発症や病気による死亡の要因として喫煙が「確実」との判定結果をまとめました。(下図参照)

喫煙のみならず、今注目されているのは、他人のたばこの煙を吸う受動喫煙の健康被害です。

特に、子供のぜんそくや乳幼児突然死症候群との関係は確実とされ、肺がんへの影響も、家庭での受動喫煙がある人は、ない人に比べ肺がんになるリスクが1・3倍高まり、因果関係は確実とされています。

子供が確実に病気になることから、受動喫煙は一種の虐待行為ともいわれています。

子供さん、お孫さんと一緒に暮らす、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、家族の方へ

自分自身の健康はもちろん、未来の宝物である子供たちの健康を守るため、今すぐ禁煙しましょう。どうしてもできない人は、屋外、車外での喫煙を徹底しましょう。

喫煙との関係が「確実」とされた主な病気



(2016/8/31 読売新聞より)

(記 松田)

【問合せ先】今別診療所 電話：35-2680

母子・父子・寡婦福祉資金の貸付予約の受付

青森県では、母子家庭などのお子さんが、修学・修業などの際に必要な資金の貸付予約の申込みを受付しています。

貸付の限度額や償還方法、償還期間などの詳細については、東地方福祉事務所までお問い合わせください。

予約申込期間

平成28年11月1日～平成29年3月31日

(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

対象者

来春、お子さんが小・中学校、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、各種学校へ進学する母子・父子・寡婦家庭の方(小・中学校の就学支援資金は所得税非課税の場合のみ)

※なお、現在修学中の方の修学資金の申込みは、随時受付しています。

※平成26年10月から、父子家庭の方も貸付の対象となりました。

申請・問合せ先

東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室

(東地方福祉事務所)

電話：017-734-9950

イ マ ダ ス

町の行事予定 (10月1日～11月10日)
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

10月	
2日(日)	いまべつ秋まつり(荒馬の里農村公園) 【産業建設課】
6日(木)	社会福祉大会と敬老の集い(開発センター) 【社会福祉協議会・町民福祉課】
8日(土)	A B A祭り2016 ～9日(日)
9日(日)	第2回「荒馬の里」田園マラソン (奥津軽いまべつ駅付近)【教育委員会】
10日(月)	秋の火災予防パレード(町内)【総務課】
16日(日)	今中祭【今別中学校】
19日(水)	人権・行政合同相談(中央公民館)【総務課】
22日(土)	奥津軽いまべつ駅おもてなしイベント 「金多豆蔵劇場」【企画課】～23日(日)
23日(日)	今別小学校学習発表会【今別小学校】
26日(水)	乳幼児健診【町民福祉課】
27日(木)	第3回キクの会(開発センター) 【社会福祉協議会】
29日(土)	東北復興大祭典なかの (東京都中野区)～30日(日)
31日(月)	固定資産税第3期納期限【税務】 国民健康保険税第3期納期限【税務】 介護保険料第3期納期限【町民福祉課】

離職介護人材再就職準備資金のご案内

もう一度介護の職場で働いてみませんか！
介護職へ復帰する方へ準備金(最大20万円)をお貸しします。

貸付決定日から1年以内に県内で介護業務に再就職し、2年間働いた場合、返還が全額免除されます。
介護施設で介護職員として1年以上職務経験があるなど、一定の要件を満たす方が貸付対象となります。

【貸付金の使いみちの例】

- 子どもを預けるための費用、研修会受講料や参考図書、参考図書の購入費など

また、介護の仕事ははじめようかな。



【問合せ先】

社会福祉法人青森県社会福祉協議会 生活支援課
電話：017-723-1469
詳しくは県社協ホームページをご覧ください。
<http://aosyakyo.or.jp/>

わで特人ま とさたる欲ききい秋か
せ、産形ベ10思んがなのなまえがつみ
の品劇つ月の、旬秋のすば近たな
上家の一駅22ま食今な一でか、つ夏さん
、族販が舎日すべ年もで、。皆いも
(ご・売行内、23。物ものす思私さんて終わん
ご来場く、友等わで、日。を昨。いはんきわにち
当、人あま一に。た以た年くべ何しも
古村)誘ます。多津。だ上だはのるをただは。
。あ、の、た、い、く、しい、食好つとん暑

編集後記

町の元気な子ども達

①氏名 ②地区名 ③将来の夢

「今別小学校6年生」

テーマ「修学旅行の思い出」



③ 消防士
② 山崎
① 吹田 然

9月1日から3日間、函館へ修学旅行に行きました。一番楽しかったことは、自主見学です。班のみんなと協力して歩いて、いろいろな所へ行けたからです。歩いて疲れた後の足湯は、最高に気持ちよかったです。大沼公園のカヌー体験も楽しい思い出です。クラスのみんなとカヌーに乗り、パドルでここのは、とても大変でした。でも、みんな力を合わせてこくと、カヌーは早く進みました。協力し合つと、何でもできることをあなでかれました。これからは、みんな力をあわせていきたいと思っています。

今別町ふれあい福祉センター 10月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談(毎月隔週の水曜日)	10月12日(水) 26日(水)	10:00 ～11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00 ～17:00	社協職員

※土・日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い申し上げます。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	10月11日(火)	13:30 ～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、今月の専門相談は法律相談だけです。
※会場は開発センターで行います。

【問合せ先】 社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話：35-3081

戸籍の窓口

(8月1日から8月31日までの届出分)
※ご家族から了承を得た方になります。

お誕生おめでとうございます

田中 斗唯くん(健介さん) 大川平

お悔やみ申し上げます

勝野 マリさん(89) 今別
中島 はるさん(95) 村元
太田 ツヤさん(86) 浜名
嶋中 静江さん(89) 鍋田
最上 タミさん(83) 大川平

今別の姿

(平成28年8月31日現在)
面積 125.27km²
人口 2,864人(-6)
男 1,363人(-2)
女 1,501人(-4)
世帯数 1,486(-4)
()内は前月比